

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

|      |                                   |     |       |           |  |
|------|-----------------------------------|-----|-------|-----------|--|
| 法人名  | 福井県民生活協同組合                        | 代表者 | 竹生 正人 | 法人・事業所の特徴 | 同一敷地内にはサービス付き高齢者向け住宅、特定施設入居者生活介護、認知症対応型居宅介護などがあり、安心して地域の中で生活が出来るよう様々なサービスを提供しています。県民せいきょう福祉理念である「あなたらしきいつまでも」をもとに、「10の基本ケア」取り組み、ひとりひとりの望む暮らしが実現していけるように取り組んでいます。 |
| 事業所名 | 県民せいきょう<br>小規模多機能ホーム<br>江守きらめきハウス | 管理者 | 芝 里美  |           |  |

| 出席者 | 市町村職員 | 知見を有するもの | 地域住民・地域団体 | 利用者 | 利用者家族 | 地域包括支援センター | 近隣事業所 | 事業所職員 | その他 | 合計 |
|-----|-------|----------|-----------|-----|-------|------------|-------|-------|-----|----|
|     | 人     | 人        | 1人        | 人   | 人     | 1人         | 人     | 2人    | 人   | 4人 |

| 項目             | 前回の改善計画  | 前回の改善計画に対する<br>取り組み・結果   | 意見   | 今回の改善計画   |
|----------------|--|--|--|---|
| A. 事業所自己評価の確認  | 外部評価については、小規模多機能部門全体において合同勉強会を予定し職員の理解を深めていきます。月1回、小規模会議を開催し、外部評価の改善計画について共有していきます。  | 期中で異動があり7月から新体制となりました。全く行われていなかったミーティングを開催し、情報共有や意見交換を行いチームケアが出来るよう取り組みましたが、勉強会を開くまでは出来ませんでした。   | ・運営推進会議でどういった意見をもらわないといけないのか、江守きらめきを良くしていこうとするためになど、どういった意図で参加してもらおうのかを明確にしたほうが良いと思います。                        | 運営推進会議で、外部評価に関して、どういった意見を出して頂きたいか事前に説明を行います。ミーティングで外部評価について勉強会を行い、改善計画について話し合っていきます。また運営推進会議でいただいた意見を職員全員で共有し江守きらめきが地域の中でお役立ち出来るようにしていきます。              |
| B. 事業所のしつらえ・環境 | 事業所玄関に、営業中はウェルカムボードや活動予定、活動写真などを提示し、気軽に入れるような環境を整えていきます。これまで家族会などのイベントは地域交流ホールで行っていましたが、小規模多機能内で行うなど、出入りしやすい仕組みを作ります。インターフォンで聞こえないハード面に対して、ランプが光るなどの見える化したものを検討していきます。               | ウェルカムボードは提示してあるものの、1期施設は奥まった所にありご家族や知っている方や見学者以外は来られることはなかった。家族会は新型コロナウイルスの影響で開催することが出来ず残念だった。   | ・複合施設であって機能を果たしていると思うが、その役割や使命を明確にし、地域の方が困った時、介護に関してはここに相談してもいいんだよ、と気軽に話を聞ける場所になってほしい。定期的に介護相談などをしたらいいのではないかな。 | 介護相談会やオンライン介護相談会などを開催し、気軽に相談することが出来るような環境を整えていきます。またZOOMなどの使い方が分からない方向けにオンライン勉強会などを企画していきます。新型コロナウイルス感染症の対策に取り組み、何が出来るのかを考え、出入りしやすい仕組みを考えていきます。         |
| C. 事業所と地域のかかわり | 地域貢献に向けて、拠点地域の草取りなど社会奉仕を行い、地域住民との顔が見える関係を構築していきます。業務携帯においては所持者固定となっているため、会議などで業務用携帯に対応できない場合には他の職員と連携し、いつでも連絡が取れる体制を作ります。地域からの回覧物については2部依頼し、1期と2期に配布し情報を収集し地域密着型事業所として地域行事に参加していきます。 | 新型コロナウイルスの影響で祭りなどの行事も行うことが出来なかった。また奉仕活動などにも参加することが出来なかった。ご家族との連絡の方法を急ぎではない場合にはお仕事などで出られないことも考慮し、業務用携帯のメールで行うようにしました。遅い時間にメールをいただいた際には必ず翌日に返信するなどしています。 | ・2期（サービス付高齢者付住宅側）の事務所は外部の人が来たらもっと声をかけると良いと思う。<br>・社会奉仕活動や地域の行事にぜひ参加させていただきたい。<br>・具体的にどんな施設なのか分からない。           | コロナウイルスの影響は今後も考えられるが、感染症予防対策をしっかり行い、何が出来るのかを考えながら行事などを計画していきます。また社会奉仕活動や地域の行事に参加し、地域との関りを持てるようにしながら、きらめきをもっと知っていただけるよう取り組みます。来客者が来られたら、しっかり声かけを行っていきます。 |

|  |   |  |  |   |
|--|---|--|--|---|
| <p>D. 地域に出向いて<br/>本人の暮らしを<br/>支える取組み</p> | <p>これまでの暮らしについて、再度利用者・家族への聴き取りを行います。集約したものを全職員と共有しながら、『いままでの普通の暮らし』が継続できるように取り組みます。また、つながりのある社会資源についても継続・活用できるようご家族を含め話し合いながら進めていきます。</p> | <p>体制が変わったことにより、利用者はもちろん、家族への聴き取りなどを行い訪問させていただきながら関係の構築に取り組みました。</p>   | <p>本人が住んでいる地域や生活の情報、独居、認知症など、またコロナ禍の中でどういう生活や関わりになったのか把握する必要があると思う。その人にとってどうなのかなと考える必要があると思う。</p>                                | <p>利用者・家族へとの対話を大切にしていきたいのか、どう過ごし暮らしていきたいのか、どのように生きたいのかということを利用者はもちろんご家族も含め話し合える関係づくりに取り組みます。またコロナ禍で、生活に変化がないかも把握していきます。</p>   |
| <p>E. 運営推進会議を<br/>活かした取組み</p>            | <p>市のデータを収集し、地域高齢者状況の把握や拠点地域での課題など、自治会長や地域住民、包括支援センターと話し合いを行い、地域課題に向けて一緒に取り組めるような仕組みを構築していきます。</p>  | <p>今年度はコロナウイルスの影響で運営推進会議を行うことが出来なかったが、11月に開催することが出来ました。自治会長や民生委員や家族と、どのように地域との関わりを繋げていけばいいのか、どのようなニーズを持っておられるのかを理解し話し合いを行っていきます。</p> | <p>地域の方が単なる報告会ではなく、どういう意見が欲しいのか、ひとりひとりの利用者に対しどのようなサービスが行われているのか、どのようなことをしているのか知ってもらえるようなトピックスなどの資料があると良いと思う。</p>                 | <p>運営推進会議を通じて、地域の方はどのようなことを望まれているのか、どのような意見があるのかをお聞きし、事業所で具体的にどんなことに取り組んでいるのか、日々のひとりひとりの生活をどのように支援しているのかなど聞いていただき話し合いながら地域課題に向けて一緒に取り組みます。SNS（フェイスブック・インスタグラム）で事業所の特徴や活動、利用者の日常を家族に見て頂いたり、より多くの方に知っていただき地域とつながっていただけるように紹介していきます。</p> |
| <p>F. 事業所の<br/>防災・災害対策</p>               | <p>防災訓練の案内については計画性をもって早めに案内していく。<br/>また、昨年の雪害により、災害対策として事業所に何ができたのかなど振り返り、事業所の災害対策について地域に発信していきます。</p>                                    | <p>コロナウイルスの影響で今年度は地域の方へご案内をして防災訓練をすることが出来なかった。</p>   | <p>江守きらめきは災害時の避難場所になっていることのアピールをもっとしたほうが良い。<br/>災害対策としてはみんなが避難してくるとどうなるのか、どの程度備蓄があるのかなど明確に教えてもらえるとありがたい。防災訓練やAEDの案内などもしてほしい。</p> | <p>防災訓練やAED講習などを開催する場合には、早めに案内していきます。<br/>災害対策についても、事業所に何が出来るのか、災害時にどのような対策が出来るのかを理解し、SNSなども活用しながら発信していきます。<br/>備蓄状況等も報告していきます。</p>   |